

日本初「現場」目線の災害支援 DX 推進機関 「災害支援 DX イニシアティブ」 を設立いたします！

発起会を2023年6月16日（金）にYWCA 会館にて開催！

大規模災害時に現場で災害支援に取り組む4社、認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）、一般社団法人情報支援レスキュー隊（IT DART）、一般社団法人ピースボート災害支援センター（PBV）、NPO法人岡山NPOセンターは、合同で災害支援現場のDXを推進することにより、支援のモレやムラの無い、より早く、より多く、より確かな支援が実現できる状況を実現するために、その推進機関「災害支援 DX イニシアティブ」を設立いたします。

大規模災害の現場で被災者支援に取り組むNPOによるDX推進機関は日本初のものであり、また毎年発生する災害支援現場で支援活動を行う「現場目線」に必要なDXを進める組織としても唯一のものであります。

これまでの経験から支援活動に必要なソリューションを開発しそれを自ら現場実装までできる組織であり、頻発する自然災害による被災者の避難生活や復旧・復興の着実な改善を目指していきます。

【URL】<https://saigaidx.jp>



2023年6月16日（金）発起会を開催

以下の日程・内容にて発起会を開催しますので、ご取材のほどお願いいたします。

日時：2023年6月16日（金）11:00～12:00

場所：日本YWCA会館 217会議室

（東京都千代田区神田駿河台1-8-11）

内容：

1. 開会挨拶 明城共同代表（JVOAD）
2. 組織趣旨及び事業概要説明 石原共同代表（岡山NPOセンター）
3. 発起人紹介 上島（PBV）、宮川（IT DART）
4. 災害支援 DX イニシアティブへの期待（来賓からのコメント）
5. 記念撮影。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

災害支援 DX イニシアティブ・東京事務局（JVOAD・鈴木、神元） TEL：080-5961-9213 MAIL：saigaidx@gmail.com

なぜ現場主体の DX 推進組織が必要なのか？

災害支援の現場で DX を進める上ではそのソリューションが現場で使えるものにしないといけません。残念ながら現在開発されているもののいくつかは技術的に素晴らしくても、現場で必要な情報を得るのに手間が多い、災害状況下では使えない、設定が多く忙しい環境では対応できない、インターフェースがわかりにくく初見で使えないなどなど様々な現場的課題によって活用されずに終わっているものが多くあります。これは開発者が現場に入った経験が少ないまたはまったくないため、災害支援に関わる限られたステークホルダーにヒアリングしただけで開発している場合や、技術が先行してそれを導入したいがために開発してしまったためであることが多くあります。



私たちは東日本大震災以降、現場に入り続けているメンバーによって構成しており、災害支援の方法も含めて変化していく状況の中で、今、何が不足しているかを現場目線で把握しています。また実際にいくつかのソリューションを導入して活用した経験もあります。これらの経験を活かして、さらに現場支援者との検討を重ねることで、現場に必要とされるソリューション、DX を推進します。

今後の展開

災害支援の現場に必要なソリューション導入に取り組むために以下の取組を展開していきます。

(1) 現場で活用されているソリューションの把握と普及

全国の支援団体や各地域の災害支援ネットワークの現場で活用されたソリューションの把握を行い、それを整理することで今後、別の現場でも活用しやすくすると共に、そのソリューションが活用されるポイントを明らかにします。

(2) 現場に必要なソリューション開発のための「棚卸し」会の開催

全国の支援団体や各地域の災害支援ネットワークの参加を得て、現場に必要なソリューションを開発するための現場課題の棚卸しを行うワークショップを開催します。その課題を新たな開発へ繋げます。

(3) 現場でのソリューション活用のための研修会の開催

全国の支援団体や各地域の災害支援ネットワーク、社会福祉協議会などを対象にしたソリューション活用のための研修会を開催し、使える人材の拡大を目指します。

(4) ソリューションのパッケージ化と現場への提供

個々のソリューションをバラバラではなく厳選したものをパッケージ化し災害種別や規模ごとに提供できるようにしていきます。これにより各ソリューションの維持も目指します。

発起組織について

認定 NPO 法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)

支援者の力を最大限に活かすため、多様な担い手とともに全国ネットワークを築く国内唯一の NPO。災害時には、支援の「もれ・むら」をなくすため、被災した地域をサポートし、災害時の連携・コーディネーションを行うと共に平時には備えや政策提言に取り組む。

一般社団法人 情報支援レスキュー隊(IT DART)

災害発生時に情報の収集・活用・発信に関わる支援活動を行う「情報 × IT の緊急支援チーム」。国内の様々な自然災害現場で情報・IT 支援に取り組む。

一般社団法人 ピースボート災害支援センター(PBV)

被災地での災害支援活動や、災害に強い社会作りに取り組む NPO。国内のほぼすべての自然災害現場に支援に入っている。

NPO 法人 岡山 NPO センター

西日本豪雨の経験から様々な支援ソリューション開発や人材育成、地域間連携に取り組む NPO。国内最大規模の地域ネットワーク：災害支援ネットワークおかやま・事務局。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

災害支援 DX イニシアティブ・東京事務局 (JVOAD・鈴木、神元) TEL : 080-5961-9213 MAIL : saigaidx@gmail.com